

令和2年(2020年)11月7日(土曜日)



三島駅南口東街区の再開発事業にかかる都市計画案を承認した審議会＝三島市

## 駅南東街区再開発の計画案

### 三島市都計審が承認

三島市都市計画審議会は6日、三島駅南口東街区に広域健康医療拠点やマンションを建設する再開発事業の都市計画案を承認した。地下水保全への配慮と最新の調査、検討状況を踏まえた幅広い説明を求める付帯意見も添え、高見沢実会長(横

国大大学院教授)が豊岡武士市長に審議の結果を答申した。

事業用地を近隣商業地域から商業地域に用途変更し、容積率は200〜400%とする。権利変換方式による第一種市街地再開発事業として進め、地区計画に定める「広域健康医療拠点整備地区」にそぐわない施設の建設は制限される。現在の整備計画では建築面積が約7千平方メートル、容積率が約70%、容積

率は約400%。答申を受けた豊岡市長は地下水への影響について「基本設計等により、地盤となる溶岩の厚さや建物基礎の深さの関係などを

地下水対策検討委員会で十分確認していた」と述べ、都市計画決定後を見据えて「これからがスタート。伊豆の玄関口として皆様に喜ばれる地区にしていきたい」と語った。(三島支局・金野真仁)